

わくわく広場と ママカフェ開催

〇わくわく広場

■対象者 未就学児、小学生、保護者、祖父母

■内容

①あいさつ、呼名②歌・読み聞かせ③論語の素読④今日の活動⑤振り返り⑥あいさつ
※「今日の活動」では、製作・昔遊び・運動遊び・読み聞かせ・学習・各種グループ活動等を行います。

〇ママカフェ

■対象者 保護者、祖父母

■内容

子どもの活動を見守りながら、子育ての情報交換等を行います。別室で個別の相談も行います。

〇共通事項

■場所・期日

・国分寺公民館

7月25日(火)、8月1日(火)、8日(火)、22日(火)

・石橋公民館

7月27日(木)、8月3日(木)、10日(木)、24日(木)

・南河内公民館

7月28日(金)、8月4日(金)、25日(金)

■活動時間

各会場ともに午前10時～11時30分

■支援者

「しもつけ親&子支援 わくわく広場」メンバー、大学生ボランティア

■申込方法・期間

7月18日(火)までに会場となる公民館の窓口にある申込書に記入の上、近くにある「申し込み箱」に投函して下さい。

■その他

・参加費は無料です。
・活動に際しては、一括して行事保険に入ります。
・各自飲み物をご持参ください。

・お子さんの単独参加可。

■主催

しもつけ親&子支援 わくわく広場

■問い合わせ先

市民協働推進課
☎(32) 8887
shimotuke.wakuwaku.
hiroba@gmail.com



救急車の適正利用 にご協力ください

平成28年に下野市・壬生町・上三川町において救急車で搬送された人は、3866人で、この内軽症者が全体の約4割を占めています。このままでは、緊急性があり本当に救急車を必要とする人への適切な救命処置が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。

救急車は、緊急性があり命にかかわるようなけがや急病の人を一刻も早く病院に搬送する必要があります。利用するものです。

救急出動件数 4449件(+204件増)
1日約12件出動
救急搬送人数 3866人(+103人増)
1日約10人搬送

■平成28年中の救急出動

（ ）は前年度比
〇救急出動件数
4449件(+204件増)
1日約12件出動
〇救急搬送人数
3866人(+103人増)
1日約10人搬送

■こんな症状がみられたら、ためらわずに119番通報を

・意識がない(返事がない)またはおかし
・けいれんが止まらない
・突然の激しい頭痛、胸痛、腹痛

■問い合わせ先

石橋地区消防組合警防課
☎(53) 6167

・ろれつがまわりにくい、うまく話せない
・冷や汗を伴うような強い吐き気
・片方の手足に力が入らなくなる、しびれる
・交通事故にあつた(強い衝撃を受けた)
・大量の出血を伴う外傷
・広範囲のやけど
・食べ物などの詰まらせて呼吸が苦しい
・その他いつもと違う場合、様子がおかしい場合

■夜間・休日に救急車を呼ぶか病院に行くか迷ったときは
・大人の場合
とちぎ救急医療電話相談
☎#7111
毎日午後6時～10時

・子ども(15歳未満)の場合
とちぎ子ども救急電話相談
☎#8000
月曜日～土曜日は午後6時～翌朝8時

日曜日・祝祭日は24時間
※詳しくは「とちぎ医療情報ネット」
<http://www.gq.pref.tochigi.jp/>をご覧ください。

■問い合わせ先

石橋地区消防組合警防課
☎(53) 6167

「精神障害サポーター教室」のご案内

栃木県では、精神障がい及び精神障がい者への理解を深めるため、「精神障害サポーター教室」を実施しています。この教室は主に『統合失調症』について、正しい知識・新しい情報・対応方法などを学びあいながら、こころの病をもつ方を深く理解し、障がいをもつ人もたない人も自分らしく豊かな生活を送ることができると目指して開催します。ぜひご参加ください。

■日時 7月12日(木)、8月10日(木)、9月14日(木)
午後2時～4時

■会場

栃木県庁小山庁舎

■対象者

統合失調症をもつ本人、家族、支援者等、関心のある方

■参加料

無料

■申込期限

各回開催日の3日前までに電話にてお申し込みください。

■申し込み・問い合わせ先

栃木県南健康福祉センター
健康支援課
☎(22) 6192

イベント

お知らせ

募集

相談

就職